

会話を助けるコミュニケーション支援シール 福島市内のセブン-イレブンに寄贈 市内 69 店舗に順次設置

【寄贈したシール】



NPO 法人ふくしまバリアフリーツアーセンターは、2023年3月8日(水) 株式会社セブン-イレブン・ジャパンへ「コンビニエンスストア用コミュニケーション支援シール(以下、「支援シール」)」を寄贈しました。

この支援シールは、イラストや文字を指さし合うことで会話を助けるもので、聴力に不安がある方だけでなく、日本語がわからない外国の方、また、店舗側の従業員にとっても、意思疎通をスムーズにするために役立ちます。

●作成の経緯

耳の不自由な方々がコンビニエンスストアでの買い物の際にコミュニケーションに困難を感じている実態があると福島市聴覚障害者協会の皆様からの要望を受け、支援シールを作成することになりました。

福島市と包括連携協定を締結している株式会社セブン-イレブンにご快諾いただき、福島市のお力添えのもと聴覚障害当事者と株式会社セブン-イレブン・ジャパンと協議し、実際に活用いただく加盟店舗の意見も反映した結果、レジカウンターに貼付して使用できる「コミュニケーション支援シール」という形になりました。

●ふくしまバリアフリーツアーセンター 副理事長 佐藤玲子さんのコメント

コンビニエンスストアは市民だけでなく、観光で訪れる方にも便利で身近な存在です。支援シールがあることで、安心して利用することができれば、それは店舗の魅力 UP に

なります。また、デザインに「耳マーク」を使用することで「耳マーク」の意味を周知し、福島市観光 PR キャラクター「ももりん」のイラストで福島市の観光の魅力 UP のおもてなしに繋がることを期待します。



●市内セブン-イレブン店舗の設置
3月9日(木)以降順次、福島市内の69店舗(2023年2月末時点)に設置いただく予定

写真左から) (株)セブン-イレブン・ジャパン 福島地区ディストリクトマネジャー 宮内 優さん
セブン-イレブン 福島蓬莱店オーナー 早坂 晃さん
福島市聴覚障害者協会 事務局長 蔭山 英則さん
NPO 法人ふくしまバリアフリーツアーセンター 副理事長 佐藤 玲子さん

※写真を提供いたしますのでお気軽にお問い合わせください。是非記事でご紹介いただけますと幸いです。

《本件に関するお問合せ先》

DMO 一社)福島市観光コンベンション協会内ふくしまバリアフリーツアーセンター事務局
〒960-8061 福島市五月町 10-17 酪農会館 303
TEL:024-563-5554(担当:佐藤) E-mail:yukari-s@f-kankou.jp